

株式会社 松屋 11月上速報

※数値は速報値ですので、毎月中旬に発表する確定値と誤差が生じることがあります。

店名	売上高 対前年 増減率(%)	概況
銀座本店	5.4	銀座店の歳暮は「幸せを贈る幸せ」をテーマに各地の名店・人気店のギフトを厳選し、前年同様の盛り上がりを見せております。部門別では、婦人衣料が気温が高かった影響もありコートが不調でしたがジャケットやニットが好調に推移、雑貨は月下旬の気温低下に伴い防寒用のファーなどが堅調に売上を伸ばしています。紳士部門もジャケットや防寒用のマフラー・手袋が好調に推移しております。免税対象売上につきましてはインターナショナルブランドや化粧品、時計が引き続き売上を牽引し、昨年10月の免税対象品目拡大から一年を経た消耗品の売上につきましても前年を大きく上回る推移を見せております。浅草店は、主力の惣菜・洋菓子・化粧品が好調も、生鮮三品・衣料品が前年を下回る結果となりました。銀座店は、8ヶ月連続で前年売上高を上回ることができました。

※ 上記「銀座本店」の数値は、「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。

(ご参考)

銀座店	6.4	「銀座店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。
浅草店	-5.3	「浅草店」のみの売上高対前年増減率(%)を表記いたしております。